
小さな箱

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

小さな箱

【Nコード】

N83040

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

箱を小さく小さくしていく

(前書き)

孤独

箱の中にいる自分。

箱から出たくなかった。

箱が大きいと感じた

外には広い世界が広がっているかもしれない。

けれども、箱から出たくなかった。

私は自我という壁で箱を小さくした。

それでも、箱は大きかった

私はより一層、箱を小さくした

自我や自制心で箱を小さくした

箱は小さくなったが、それでもまだ、箱が大きく感じた。

私は心の壁で箱を出来るだけ小さくした。

小さく座っているのがやっとの箱だった。

これでいい

それでいい

私は外からの干渉を受けない、小さな箱を作った

そして、孤独に生きていく

そして、独りで生きていく

私は、人と関わりたくない

人と関わりたくないんだ

(後書き)

孤立

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8304o/>

小さな箱

2010年11月10日21時56分発行